

Cisco Unified Communications Manager Business Edition

シスコ ユニファイド コミュニケーションは、音声、ビデオ、データ、およびモビリティ製品とアプリケーションで構成される包括的な IP コミュニケーション システムです。シスコ ユニファイド コミュニケーションを利用することによって、より効果的で安全かつパーソナルなコミュニケーションが実現し、売上と利益の両方に直接的な効果が現れます。このシステムによって新しい形のコミュニケーションが実現し、人と人の距離が縮まります。ユーザはどこに移動してもビジネスを遂行でき、あらゆる場所がセキュリティで保護され、いつでもどこでも必要なときに情報を手に入れることができます。シスコ ユニファイド コミュニケーションは、ネットワーク インフラストラクチャ、セキュリティ、モビリティ、ネットワーク管理製品、ライフサイクル サービス、柔軟な導入と管理オプションのアウトソーシング、エンドユーザとパートナー向けのファイナンス パッケージ、およびサードパーティのコミュニケーション アプリケーションを含む統合ソリューションの一部です。

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、音声、ビデオ、モビリティ、メッセージングの利点を単一のサーバ上で組み合わせることにより、システム管理を簡素化し、ハードウェアおよび運用コストを軽減するソリューションです。このソリューションは、Cisco Unified Communications Manager (旧 Cisco Unified Call Manager)、Cisco Unity® Connection、Cisco Unified Mobility (旧 Cisco Unified Mobility Manager) の高度な機能すべてを必要とする中規模企業に提供します。単一サーバでの統合管理が可能のため、導入に伴う IT スタッフの負荷が軽減され、ユニファイド コミュニケーションへの移行が促進されます。

このソリューションには、Do Not Disturb (DND; 着信拒否)、インターコム、ボイス メッセージ ウェイティング インジケータ、Cisco Unified IP Phone 7931G など、中規模企業向けに特別に設計された多数の新機能が含まれます。また、音声認識、統合メッセージング、コールルーティング ルール、SNR (Single Number Reach) などの従来型のエンタープライズ機能にもアクセスできます。

急成長している企業にとっては、このソリューションを導入することで、複数の拡張オプションが提供されます。将来的に Cisco Unified Presence、Cisco Unified Personal Communicator、Cisco Unified MeetingPlace® Express、Cisco Unified Contact Center Express、Cisco Unified Application Environment などのシスコ ユニファイド コミュニケーションのアプリケーションを導入する際にも、透過的な統合が可能となります。

さらに Cisco Unified Communication Manager Business Edition は、中規模企業向けの使いやすい監視機能と診断機能を提供する、Cisco netManager Unified Communications との統合もサポートします。Cisco netManager Unified Communications では、IP トランスポート インフラストラクチャを含むシステムのすべてのコンポーネントを監視することによって、中規模企業がユニファイド コミュニケーションをプロアクティブに管理するのを支援します。Cisco netManager Unified Communications は、潜在的な停止要因を事前に通知することで管理を改善し、ダウン時間を短縮します。

概要

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、従業員が最大 500 人、リモート サイトが最大 5 か所までの中規模企業向けに設計されています。Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、音声、ビデオ、モビリティ、およびメッセージングを単一のプラットフォーム上に統合します。これまで、企業ではアプリケーションごとにハードウェア サーバを用意する必要がありました。Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、単一のサーバ上にアプリケーションを統合しているため、各アプリケーションを実行するために複数のハードウェア サーバを用意する必要がありません。このソリューションは、システムのインストール、サポート、および継続的な管理も大幅に簡素化するため、コスト効率のよい運用管理が可能となり、TCO (Total Cost of Ownership; 総所有コスト) も削減されます。Cisco Unified Communications Manager Business Edition を使用することにより、中規模企業でも、エンタープライズクラスのシスコ ユニファイド コミュニケーション機能およびアプリケーションの導入が容易になります。

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、次のコア コンポーネントで構成されています。

- Cisco Unified Communications Manager 6.0 および統合されたモビリティ機能
- Cisco Unity Connection 2.0
- Cisco MCS 7828 Media Convergence Server

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、Cisco Unified Communications Manager リリース 5.0 がインストールされた、シスコ ユニファイド コミュニケーションの Linux ベースのアプリケーション プラットフォームがベースとなっています。このプラットフォーム上で、Cisco Unified Communications Manager Business Edition はワールドクラスの Cisco Unified Communications Manager 呼処理機能と Cisco Unity Connection メッセージングをサポートします。これらのアプリケーションは、信頼性の高い 1 ラックユニットの Cisco Media Convergence Server プラットフォームにプリロードされています。サーバにプリロードされているソフトウェアは、単一のファームウェア イメージで構成され、このなかに基盤となる OS だけでなく、呼処理およびメッセージングのアプリケーションが含まれています。Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、OS および複数のアプリケーション間でシステム管理とサービスabilityのための共通のツール セットを使用することにより、一貫したエクスペリエンスを提供し、シスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションの継続的な管理と運用を合理化するように設計されています。

Cisco Unified Communications Manager リリース 6.0 ソフトウェアは、Cisco Unified Communications Manager Business Edition の呼処理コンポーネントです。Cisco Unified Communications Manager は、テレフォニー機能を拡張し、IP 電話、メディア処理デバイス、VoIP (Voice over IP) ゲートウェイ、マルチメディア アプリケーションなどのパケット テレフォニー ネットワーク デバイスを利用可能にします。マルチメディア会議、コラボレーティブ コンタクト センター、インタラクティブなマルチメディア対応システムといった追加サービスは、Cisco Unified Communications Manager のオープンなテレフォニー API を通じて実現されます。Cisco Unified Communications Manager に統合されている音声アプリケーションおよびユーティリティには、Cisco Unified Communications Manager Attendant Console、アドホック会議アプリケーション、Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration Tool、Cisco Unified Communications Manager CDR Analysis and Reporting Tool、Cisco Unified Communications Manager Real-Time Monitoring Tool、および Cisco Unified Communications Manager Assistant アプリケーションなどがあります。

さらに Cisco Unified Communications Manager ソフトウェアは、標準の呼処理機能に加えて、モバイル従業員の生産性を向上させる機能も提供します。これには、単一のビジネス ボイス メールボックスと、従業員の IP フォンとリモート携帯電話の間でコールのインテリジェントな管理、フィルタリング、ルーティング、および転送を行う SNR アプリケーションを提供する Cisco Unified Mobility が含まれます。

Cisco Unity Connection リリース 2.0 は、Cisco Unified Communications Manager Business Edition のメッセージング コンポーネントです。Cisco Unity Connection は、メッセージング機能と音声認識機能を Cisco Unified Communications Manager に透過的に統合し、コールおよびメッセージへの中断のないグローバル アクセスを提供します。Cisco Unity Connection の高度なコンバージェンスベースのコミュニケーション サービスにより、エンドユーザは音声コマンドを使用してコールを発信したり、メッセージをハンズフリー モードで聞いたり、統合された E メールを受信トレイまたは Web ブラウザを通じてデスクトップからボイスメッセージを聞いたりすることができます。Cisco Unity Connection は、インテリジェントなルーティングと、カスタマイズが容易なコール スクリーニングおよびメッセージ通知オプションを含む、堅牢な自動アテンダント機能も提供します。

機能と利点

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unity Connection 製品の中心的な機能を継承しています。コア アプリケーションの一部について、以下に説明します。詳細については、Cisco Unified Communications Manager リリース 6.0 データ シート (http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/products_data_sheets_list.html) および Cisco Unity Connection リリース 2.0 データ シート (http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_data_sheets_list.html) を参照してください。

サーバの数を減らすことは、中規模企業にとって重要となる費用とスペースの節約につながります。使用するサーバの数が少なければ、機器室の電力と冷却にかかる費用を節約すると共に、機器室またはデータ センターのラック スペースを節約することができます。費用を節約することに加えて、使用する機器および電力を減らすことは、環境保護にも貢献します。

呼制御

コール カバレッジ、コール転送、コール待機、保留、会議、パーク、ピックアップなどの標準的なテレフォニー機能に加えて、Cisco Unified Communications Manager は中規模企業向けの強力なテレフォニー機能を提供します。これには、インターコム、Do Not Disturb、保留復帰、ボイスメールへの即時転送、ハント グループが含まれます。

- **SIP (Session Initiation Protocol; セッション開始プロトコル) のサポート** : Cisco Unified Communications Manager では、シスコおよびその他の製造業者から入手できる IETF RFC 3261 互換デバイスなどのライン側デバイスで SIP をサポートすることによって、SIP が利用可能になります。シスコの SIP 互換デバイスには、Cisco Unified IP Phone 7905G、7906G、7911G、7912G、7940G、7941G、7941G-GE、7960G、7961G、7961G-GE、7970G、7971G-GE などがあります。
- **Cisco Unified IP Phone 7931G のサポート** : Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、Cisco Unified IP Phone、Cisco Unified IP Communicator、および Cisco Unified Personal Communicator に加えて、新しい Cisco Unified IP Phone 7931G をサポートします。Cisco Unified Communications Manager Express

でのサポートとともに販売を開始されたこの IP フォンは、店舗などの環境で一般に必要とされる機能を提供します。この電話は、24 の点灯式回線ボタンと、コール機能を簡単に使用できる 4 つのインタラクティブ ソフト キーを備えています。さらに、Cisco Unified IP Phone 7931G には専用の保留、リダイヤル、および転送ボタンがあり、迅速かつ容易な操作が可能です。

- **CAC (Call Admission Control; コール アドミッション制御)** : CAC は、制約された WAN リンク間で音声 QoS (Quality of Service; サービス品質) が維持されることを保証すると共に、十分な WAN 帯域幅がない場合は代替の PSTN (Public Switched Telephone Network; 公衆電話交換網) ルートにコールを自動転送します。Web インターフェイスを使用して構成データベースにアクセス可能で、デバイスおよびシステムをリモートから設定することができます。ユーザおよび管理者は、HTML ベースのオンライン ヘルプを使用できます。これによって中規模企業では、高価な PSTN トランクではなく、IP WAN 接続をサイト間コールに使用することにより、費用を大幅に節約できます。
- **Cisco Unified Mobility 機能** : Cisco Unified Mobility (旧 Cisco Unified Mobile Connect) 機能は、これまで大規模な企業しか使用できなかった強力な機能を提供します。Cisco Unified Mobility は、コールがユーザの IP フォンに届いたときに、最大 4 つのデバイスを鳴らす機能を提供します。ユーザは、自宅で作業しているか、出張先のホテルで作業しているかに関係なく、どこでもコールを受けることができます。Cisco Unified Communications Manager は、デュアルモード デバイスもサポートします。これは、キャンパスのワイヤレス ネットワーク環境と外部の携帯電話網の両方で電話を利用するモバイル従業員を抱えるお客様にとって便利です。これらのデュアルモード デバイスは、セルラー GSM ネットワークから 802.11 ベースのワイヤレス LAN にコールを渡す操作もできます。

ボイス メッセージング

Cisco Unified Communications Manager Business Edition には、強力なボイス メッセージング システムである Cisco Unity Connection が含まれています。このシステムは、個人およびチームの生産性を最大限に高めるようにカスタマイズできる多数の高度な機能を提供します。従業員は、コミュニケーション オプションをパーソナライズし、最も快適かつ便利な方法でシステムと対話して、コールおよびメッセージを管理できます。柔軟なユーザ インターフェイスにより、ボイスメールを頻繁に使用するユーザにとっても、ときどき使用するユーザにとっても、効率的なメッセージング管理が可能になります。たとえば、従来のボイスメール システムからの移行を容易にするために、各ユーザ用の電話ユーザ インターフェイスとタッチトーンのマッピングをカスタマイズすることができます。新しいビジュアル メッセージ ロケータを使用すると、ユーザは Cisco Unified IP Phone のディスプレイを使用して、ボイス メッセージを表示したり、検索したり、並べ替えたりすることができます。ユーザは、電話のソフト キーを使用して、すべてのメッセージ、新しいメッセージ、または特定のサブスクライバや外部発信者からのメッセージを表示したり、再生したりすることができます。

- **Web による個人設定の管理** : Cisco Unity Connection を使用すると、ユーザはブラウザベースの Cisco PCA (Personal Communications Assistant) の動的なインターフェイスである Cisco Unity Connection Assistant を使用して、Web ブラウザから個人設定をカスタマイズできます。ボイスメール オプション、セキュリティ コード、個人用配信リスト、メッセージ配信オプションなどの個人設定を、迅速かつ簡

単に設定または変更できます。また、Web 管理インターフェイスを使用して、個人用のコール転送ルールの定義や管理を行い、発信者、時刻、カレンダー ステータスに基づいて、着信コールの配信をカスタマイズすることもできます。

- **強力なデスクトップ メッセージ アクセス (オプション)** : Cisco Unity Connection の統合メッセージング オプションを使用すると、IMAP (Internet Mail Access Protocol; インターネット メール アクセス プロトコル) 対応のデスクトップ E メール受信トレイでボイス メッセージを配信できます。Cisco Unity Connection のデスクトップ メッセージング アクセスは、既存のメッセージング インフラストラクチャと IMAP E メール クライアントを活用するため、どの E メール クライアントからでも、ボイスメールに簡単かつネイティブにアクセスできます。
- **ボイスメールへの Web アクセス (オプション)** : オプションの Cisco Unity Connection Inbox (メッセージ アクセス コンソール) は、デスクトップ上のボイスメール専用の受信トレイです。Cisco Unity Connection Inbox を使用すると、ユーザ名または発信者 ID、日付、件名などのフィールドによってボイス メッセージを迅速かつ視覚的に優先順位付けでき、PC 上で重要なメッセージをクリック 1 つで再生できます。さらに、Cisco Unity Connection Inbox の非常に使いやすく自然なビジュアル インターフェイスを使用して、ボイス メッセージの作成、返信、転送のほかに、ボイスメール配信リストの管理と使用が可能です。

音声起動のユーザ インターフェイス (オプション) : モバイル従業員の生産性を最大限に高めるために、Cisco Unity Connection はオプションで、自然で堅牢な音声起動のユーザ インターフェイスを提供します。

このインターフェイスを使用すると、シンプルで自然な音声コマンドにより、ボイス メッセージのブラウズや管理を行ったり、他の Cisco Unity Connection ユーザまたは個人連絡先に電話をかけたりすることができます。

仕様

プラットフォーム

Cisco Unified Communications Manager Business Edition のソフトウェアは、Cisco Media Convergence Server ファミリのメンバーである Cisco MCS 7828 でサポートされます。Cisco MCS 7828 の詳細については、Cisco MCS 7828 データ シート (http://www.cisco.com/en/US/products/hw/voiceapp/ps378/products_data_sheets_list.html) を参照してください。

システム容量

表 1 に、Cisco Unified Communications Manager Business Edition によってサポートされるシステム容量を示します。詳細なデザイン ガイダンスについては、<http://www.cisco.com/go/srmd> (英語) にある ソリューション リファレンス ネットワーク デザイン ガイドを参照してください。

表 1. システム容量

属性	容量
最大合計ユーザ数	500
メールボックス数およびボイスメールポート数	500 メールボックスおよび 16 ボイスメールポート
IMAP 数、Cisco Unity Connection Inbox 数、ASR (Automated Speech Recognition; 自動音声認識) ポート数、および TTS (Text-To-Speech; テキスト音声変換) ポート数	250 IMAP、250 Cisco Unity Connection Inbox、16 ASR ポート、および 4 TTS ポート
リモート サイト数	5 (中央集中型呼処理、SRST [Survivable Remote Site Telephony] を使用)
テレフォニーおよびボイスメール機能の制限	<p>Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、Cisco Unified Communications Manager の標準テレフォニー機能と、Cisco Unity Connection のボイス メッセージング機能をすべてサポートしますが、次のものは除きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 呼処理およびボイスメールの冗長性 分散型呼処理。Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、Cisco SRST を使用した中央集中型呼処理モデルでのみサポートされます

ユーザおよび管理者機能

ユーザおよび管理者機能については、Cisco Unified Communications Manager 6.0 および Cisco Unity Connection 2.0 のデータシートを参照してください。

ローカライゼーション

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、ユーザ ロケール、ボイスメール電話ユーザ インターフェイス、および GUI について、次の代表的な言語をサポートします。

- アラビア語 (TTSなし)
- 中国語 (標準中国語 TUI [Telephone User Interface] と、簡体字および繁体字 GUI)
- デンマーク語
- オランダ語
- 英語 (アメリカ、イギリス、およびオーストラリア。ただしオーストラリア英語の TTS はなし)
- フランス語 (ヨーロッパおよびカナダ)
- ドイツ語
- イタリア語
- 日本語
- 韓国語
- ポルトガル語 (ブラジル)
- ロシア語 (TTSなし)
- スペイン語 (ヨーロッパおよびラテン アメリカ)
- スウェーデン語

これらの言語に加えて、Cisco Unified Communications Manager は、次のユーザ ローカライゼーションをサポートします。ノルウェー語、ギリシャ語、ハンガリー語、ポーランド語、カタルーニャ語、クロアチア語、ブルガリア語、スロバキア語、チェコスロバキア語、スロベニア語、ルーマニア語、セルビア語、ヘブライ語。

サポートされるネットワーク ローカリゼーション（トーンおよびケーデンス）は次のとおりです。アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、中国、コロンビア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エジプト、フィンランド、フランス、ドイツ、ガーナ、ギリシャ、香港、ハンガリー、アイスランド、インド、インドネシア、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、ヨルダン、ケニア、韓国、レバノン、ルクセンブルグ、マレーシア、メキシコ、ネパール、オランダ、ニュージーランド、ナイジェリア、ノルウェー、パキスタン、パナマ、ペルー、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア連邦、サウジアラビア、シンガポール、スロバキア、スロベニア、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、台湾、タイ、トルコ、イギリス、アメリカ合衆国、ベネズエラ、ジンバブウェ。

端末デバイスのライセンス

Cisco Unified Communications Manager Business Edition に端末デバイスを接続して利用するためには、デバイス ライセンスが必要です。プロビジョニング可能なデバイスの最大数は、システムによって管理されます。

- 各種の端末デバイス（Cisco Unified IP Phone、サードパーティ端末、およびビデオ端末）には、その機能および台数に応じた数の DLU（Device License Unit）の購入が必要となります。DLU は、Cisco Unified Communications Manager で管理され、その総数によって接続可能なデバイスの最大数が決まります。
- Cisco Unified Communications Manager に接続されるデバイスの数をすべてカバーできるだけの数の DLU を購入する必要があります。
- サードパーティの SIP デバイスを Cisco Unified Communications Manager で使用するには、サードパーティ DLU が必要です。

発注情報

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、新規インストールについてのみ提供されます。Cisco Unified Communications Manager Business Edition への移行パスは用意されていません。

Cisco Unified Communications Manager Business Edition を発注する際には、単一のトップレベルバンドル製品番号を使用してください。トップレベル部品番号を使用すると、ハードウェア、ソフトウェア、およびユーザ ライセンスを含むシステム全体を構成できます。

企業では、いずれかの基本パッケージを選択することができます。Cisco Unified Communications Manager Business Edition の基本パッケージには、Cisco MCS 7828 アプリケーションとプリロードされたソフトウェア、および最初の 50 ユーザのシートライセンスが含まれます。基本パッケージに含まれるシート ライセンスは、初期システムに必要なサーバライセンス、メールボックス、およびポートをカバーします。これらのシート ライセンスには、電話デバイスのライセンスが含まれていないことに注意してください。

その後、企業では適切な数量のユーザパッケージを選択することにより、ユーザを追加することができます。ユーザパッケージはユーザ総数に達するまで 10 シートまたは 50 シートずつ購入できます。アドオンのユーザ ライセンスは、サーバライセンス、メールボックス、およびポートをカバーし、累積されます。

電話および上級ユーザ用のその他のメッセージング オプションについては、トップレベル製品番号下で、デバイス ライセンスを追加できます。

Cisco Unified Communications Manager Business Edition は、Cisco MCS 7828 サーバでのみ使用できます。

表 2 に、Cisco Unified Communications Manager Business Edition を発注するための製品番号を示します。

表 2. 発注情報

トップレベル製品番号	オプション	説明
CUCM6-BE		Unified Communication Manager 6.0 - Bus Ed - トップレベル
	基本パッケージ	
	MCS7828I3-K9-BE	Unified CM BE、7828-H3 アプライアンス、50 シート
	MCS7828H3-K9-BE	Unified CM BE、7828-I3 アプライアンス、50 シート
	アドオン ユーザ	
	CUCM-BE-10USR	Unified CM BE - シート ライセンス - 10
	CUCM-BE-50USR	Unified CM BE - シート ライセンス - 50
	デバイス ライセンス	
	LIC-DL-CM-10	Unified CM デバイス ライセンス - 10 ユニット
	LIC-DL-3PTY-10	Unified CM サードパーティ デバイス ライセンス - 10 ユニット
	メッセージング オプション	
	UNITYCN2-ADV-USR	1 つの Unity Cxn 上級オプション - IMAP、受信トレイ、ASR、および TTS

シスコユニファイド コミュニケーションのサービスおよびサポート

シスコとパートナーは、シスコのライフサイクル サービスの考え方を活用して、シスコユニファイド コミュニケーション システムをサポートするための幅広いエンドツーエンド サービスを提供しています。これらのサービスは、IP コミュニケーション ソリューションの構築、運用、および最適化に効果のある手法を基にしています。たとえば、早期段階に計画サービスおよび設計サービスを活用すると、厳しいスケジュール要件を満たすことができ、導入作業中のネットワークの停止を最小限に抑えます。運用サービスを使用すると、専門家の技術サポートによって通信の中断リスクを軽減できます。最適化サービスを使用すると、ソリューションのパフォーマンスが向上し、運用効率が高まります。シスコとそのパートナーは、耐障害性の高い統合型ネットワークの構築および維持に役立つシステムレベルのサービスおよびサポートを提供し、企業ニーズに対応しています。

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0704R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先 (シスコ コンタクト センター)
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>
0120-092-255 (通話料無料)
電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00

お問い合わせ先